



SwitchBot

Hub Plusクイックスタート

パッケージ内容

SwitchBot Hub Plus ACアダプタ マグネットシール (壁取付用)

1 App Store或いはGoogle Play Storeから「SwitchBot」アプリをダウンロードしてからインストールします。

2 SwitchBot Hub Plusの電源を入れてください。アプリの左側メニューから「デバイスの追加」をタップしてから「Hub/ Hub Plus」を選択します。

3 本体のスイッチを「AUTO」に切り替え、そして「ON」にしてください。

4 Wi-Fiの名前 (SSID) とパスワードを入力してください。

5 SwitchBot Hub Plusがインターネットに接続されると内蔵LEDが虹色に光ります。

Wi-Fiに接続できませんか? サポートページで「Wi-Fi」を入力してトラブルシューティング対策を探しましょう。サポートページ: www.switchbot.jp/support

6 アプリのトップページで をタップしてから「新しいデバイスを追加する」を選択します。該当の家電タイプ (例: エアコン、テレビ) を選択してからアプリのガイドに従ってお手持ちのリモコンを追加します。詳しい方法はこのリンクでご確認ください。 switchbot.jp/post/add-appliances

サードパーティサービス

WORKS WITH alexa works with Google アシスタント Apple Siri(シリ) IFTTT

SwitchBotシリーズ商品のゲートウェイとして複数のBLEデバイスや家電をインターネットに接続させます。Amazonアレクサ、Googleアシスタント、Siri、IFTTT等サードパーティサービスでSwitchBotデバイスを操作することができます。

「アレクサ、エアコンをつけて」
「OKグーグル、テレビを消して」
「Hey Siri、ライトをオンにして」

3Mマグネットシートを利用すると壁や冷蔵庫などに取付けることができます。

ON OFF Auto

SwitchBot Hub Plusのライトは3つのモードが設定できます。

ONモード スタンバイ状態は常に虹色に点灯しています。(特定な色を設定した場合は、その色で点灯しています。) 赤外線リモコン操作する場合は消灯し、Botを操作する時は点滅します。

OFFモード ライトは常に消灯しています。

AUTOモード スタンバイ状態は常に消灯しています。(特定な色を設定した場合は、その色で点灯しています。) 赤外線リモコン操作する場合は相変わらず消灯し、Botを操作する時は点滅します。

赤外線リモコンの追加方法

スマートラーニングモード: ワンタッチでお手持ちのリモコンデータを取得できます。
マニュアルモード: プレセットリストから家電製品のブランドと型番・機種を選択できます。
カスタマイズモード: アプリプリセットのリモコンプレートで家電リモコンを学習できます。

詳しい操作方法はこのリンクでご確認ください。
www.switchbot.jp/post/add-appliances

赤外線範囲

垂直: 360度 水平: 180度 (ライト側)

ご使用中何か不明点ございましたら、switchbot.jp/supportにてサポート情報をお探ください。商品初期不良・不具合・故障の場合、問題解決するため情報を集めるので、SwitchBotアプリの左上にメニューから「フィードバック」より問題報告してください。

安全上のご注意:

1. 医療機器や生命維持装置を操作する用途の予定がありません。医療機器や生命維持装置の電源の投入などを使用しないでください。
2. 操作する機器が製造元によって指定されていない方法で使用された場合、機器によって提供される保証が損なわれる可能性があります。
3. 不正確なタイミングまたは偶発的な電源の投入が危険である可能性がある機器 (例えば、サウナ、太陽灯等) を操作するための使用をしてください。流し台の近い場所や濡れやすい環境 (例えば、花瓶や液体を満した物の付近) で使用しないでください。
4. 雷雨のときは、ハブプラス及びハブプラスに接続されているアダプターを触らないでください。
5. ハブプラスに含まれる小さな部品により、小さなお子様が窒息する危険があります。誤って飲み込まないように保管してください。
6. ハブプラスの改造・修理等を行わないでください。

取扱注意事項:

1. 掃除前にコンセントから取り外し、柔らかい布で拭いてください。液体で掃除しないようにご注意ください。
2. 電気ストーブ、電熱器など接続し、火災・感電・傷害の原因になりうる機器を操作しないで下さい。
3. 遠隔操作を行う際に通信障害により遠隔操作が行えなくなった場合で、安全に連続運転可能な機器のみ操作して下さい。
4. 機器の突然動作で機器の隣にいる人に傷つける可能性がある機器を操作しないで下さい。
5. 遠隔操作を行なう場合、遠隔操作によって危険のない機器のみを操作して下さい。
6. ハブプラスを高湿、高温や低温にさらさないでください。例えば、ストーブ、ヒーター、ラジエーター、コンロ等の高温の熱を発生する物に近づけないでください。
7. 通常の使用で熱くなる場合があります。過熱又は熱による怪我の危険を回避する為に、端末を風通しのよい場所に設置し、取扱いにはご注意ください。